

ふれあうナカマ 育む見守る



地域の方に見守られながら、下校時の地震・津波の避難訓練を行います

九条小学校には福祉・防災委員会があり、5、6年生が熱心に取り組んでいます。地震避難訓練の際に、全校で取り組むめあてを決めて防災便り



編集委員 菅原真、千葉心結、内海彩花、山田大輔、斎藤愛美、菅原遥斗(6年)指導教諭 尾形栄樹

防災委員会

めあてを決めて避難訓練

ボールは、いすに座ったまま100回くらいラリーが続く、盛り上がりしました。最後に「よさこいソーラン」を披露し、喝采をいただきました。今度、認知症サポーター養成講座を受けるので、これからの生活に生かしていきたいです。

九条小

学校名 気仙沼市立九条小学校
所在地 気仙沼市九条327
電話 0226(22)6984
校長 熊谷 聖
児童 311人



迫力の踊り披露

運動会で高学年は毎年「よさこいソーラン」を踊ります。地域の方もとても楽しみにしています。6年生の踊りをお手本にして、一つ一つの動きを大切にしながら練習を重ねます。大切なのは気持ちを一つにすること。今年も力いっぱい踊り、迫力ある踊りを披露できました。最後の決めのポーズとタワーをうまく完成させて大成功でした。



次回は
浦戸小(塩釜市)
深谷小(白石市)

鶴谷小

学校名 仙台市立鶴谷小学校
所在地 仙台市宮城野区鶴ヶ谷3の17
電話 022(251)8391
校長 丹野 伸裕
児童 413人



法被に思い込め

16代目となる「輝け! 最強鶴小軍団」。鶴谷小には代々受け継がれている伝統のよさこいがあります。運動会では3種類の踊りを披露しました。法被の背中には、一人一人の思いを込めた1文字が縫い付けられています。10月には、新しい振り付けで「みちのくYOSAKOIまつり」に6年生全員が参加します。ぜひ見に来てください。



子どもたちは鶴レンジャーに見守られ、のびのび学校生活を送っています。上は「みんなの学校」集会上に登場した鶴レンジャー

彰です。鶴谷賞は、元気なあいさつを続けている人や、学校・友達・地域のためになることをしている人に贈られます。子ども同士でも推薦し合い、お互いの良さを認め合っています。二つ目は、たてわり活動です。1年生から6年生までが一緒にになり、鶴小伝統のよさこいを踊ったり室内でゲームをしたりします。「楽しかったな」「またやりたいな」などの声があがり、みんなが笑顔になります。三つ目は、年に2回行われる地域交流教室です。箏・手話・押し花などを地域の方から教えていただきます。地域の方



編集委員 小山来未、北山葉、葛巻沙織、松本湊成、大谷里珠、狩野友花、紺野希実、山内樹莉愛(6年)指導教諭 渡部綾、酒井成太郎

善行を表彰

お互いの良さを認め合う

と触れ合いながら学ぶ、大人気の行事です。

このように鶴谷小では、多くの人との関わりを通して、明るく、楽しい学校生活を送っています。これからも、伝統を引き継ぎ、笑顔あふれる「みんなの学校」をつくらせていきたいです。